

2 学期も防災の推進を…

長い夏休みが終わり、どの学年の子供たちも元気な姿で 2 学期を迎えることができました。子供たちが楽しい夏休みを過ごすことができたのも、御家庭での安全に対するお声掛け、御配慮のおかげだと思います。1 学期は引き渡し訓練など御家庭の御協力があり、有意義な防災教育を進めることができました。2 学期もより一層、防災に関わる指導を推進していきたいと考えています。

～2 学期の防災に関わる学習等～

9月 防災タイム⑤
「不審者侵入避難訓練について」
12日（木） 不審者対応避難訓練

10月
防災タイム⑥「地域の防災訓練に参加しよう」

11月
2日（日）石巻市総合防災訓練（全校登校日）
※学校としての訓練方法は検討中です。詳細は石巻市の HP に掲載されていますので御確認ください。
防災タイム⑦
1 年「火事から身を守ろう」
2 年「だいじょうぶだよ」
3 年「水・電気・ガスが使えない生活」
4 年「火事から身を守ろう」
5 年「励まし合った夜」
6 年「水・電気・ガスが使えない生活」

12月
防災タイム⑧
1 年「石巻の人を救助するために」
2 年「励ましをありがとう」
3 年「ボランティアの協力」
4 年「石巻の人を救助するために」
5 年「がんばれ石巻」
6 年「NPO、ボランティアの協力」

日頃からすぐに避難できる態勢の準備を

令和 4 年12月16日から「北海道・三陸沖後発地震注意情報」の活用が始まりました。千葉県房総半島東方沖から三陸海岸の東方沖を経て北海道択捉島の東方沖までの日本海溝・千島海溝周辺では、マグニチュード7以上の地震が多数発生しています。また、マグニチュード7クラスの地震が発生した場合、数日内に更に大きな地震が発生する事例も確認されています。

（2011 年 東北地方太平洋沖地震 マグニチュード 7.3 の 2 日後にマグニチュード 9.0 の地震が発生）そこで巨大地震が発生した際の甚大な被害を少しでも軽減するため、日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震の想定震源域とその周辺でマグニチュード7以上の地震が発生した場合には、「北海道・三陸沖後発地震注意情報」を発信し、大地震の発生可能性が平時よりも高まっているとして、後発地震への注意を促すこととなりました。（東日本大震災の時も直前に大きな地震がありました）。

11 月 2 日の石巻市総合防災訓練でも大きな地震が起きた次の日を想定して訓練が行われます。詳しくは後日配布の防災だよりを御確認ください。訓練内容は石巻市の HP に掲載されています。また、日頃の備えについて御家庭でも話し合ってみてはいかがでしょうか。